

くらしの目線で市政を変える

こんにちは 日本共産党 西野さち子です！

発行：2019年9月15日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目381 日本共産党伏見地区委員会 TEL:075(611)9135 FAX:075(602)9117



アベ改憲は
許さない

「ねらいは内閣独裁、地方自治破壊」

9条の会・醍醐が13周年記念行事



加すれば、自衛隊が国家組織に格上げされて「戦争の放棄」が「国防軍の保持」となる。緊急事態条項は、内閣が政令を制定でき、三権の分立は停止し、内閣の独裁をもたらし、基本的人権を制約。地方自治を奪う恐れもある」と何が何でも憲法を変えようとする安倍内閣の危険性が指摘されました。



8月25日に、9条の会・醍醐の13周年記念行事が行われました。

平和を願う心の歌（ケイ・シュガーさん）で始まり、元朝日新聞記者の土岐直彦さんによる「安倍9条改憲と軍事化する自衛隊～「平和国家」は崩壊寸前」と題してのお話がありました。

「9条の2を設けて自衛隊を明記することや、緊急事態条項の付加で何が起こるのか。

9条を変えなくても自衛隊を追

し、京都の自然、地域の歴史・文化を学ぶことができます」と京都市のパンフレットで説明されています。



明治時代の地図と現在との違いを知ることはダメだとは言えませんが、何処に産業廃棄物の処理業者があるのか等の学習が必要なのでしょうか。また、ゲーム感覚で環境を学ぶことは、楽しみながらごみ減やCO₂削減を学ぶことになるとは言えますが、ゲームで楽しむことが先行したのでは？との疑問が残ります。是非1度見学に行ってください。

街角
ニュース

南部クリーンセンター竣工

9月8日に、工事中だった南部クリーンセンターが完成し、竣工式が行われました。

250tを焼却できる炉が2炉あり、1日500tの焼却ができます。ごみ焼却による発電は最大で1万4千kw。焼却炉のほかに黄色のごみ袋の燃やすごみの中から、生ごみを取り分けてメタン発酵させ、メタンガスで発電するバイオガス化施設もあります。最大1千kwの発電をして売電します。また、大型ごみや持ち込みごみの破碎・切断の施設もあります。そして、環境学習施設として、ごみ袋代の収益2億5千万円を使って、煙突につくられた展望台があります。「タブレットなどを活用

恒例!!共産党後援会「バトンの会」BBQ

日本共産党後援会のバトンの会の主催で、日野野外活動センターで行われている、毎年恒例のバーベキュー大会が9月8日に行われました。台風の影響が心配されましたが、快晴になり美味しい野菜や肉、焼きそばに舌づみを打ちながらも

「消費税の増税は許せない！」「日本のメディアは韓国の報道ばかりで煽りすぎ。もっと報道すべき問題があるやろ！」と議論がされていました。来年の開催も楽しみです。



議員日誌

総合防災訓練に参加しました



8月31日に岡崎公園で総合防災訓練が行われました。忙しい中、倉

林明子参議院議員も駆けつけました。「地震がいつ起きてもおかしくない」と言われ、異常気象がもたらす豪雨によって世界的にも大きな被害が続出しています。日ごろからの防災訓練の重要性と同時に、避難所の整備や京都市の体制強化の必要性などを実感しました。